

ヒロロスクエアのイベント	障害者週間記念大会 福祉・教育懇談会
【第8回食育フェスティバル in ヒロロスクエア】 ふるさとの食べ物と健康に関するさまざまなコーナーで、楽しく食育に触れてみませんか。 ▽とき 11月19日（日） 午前10時～午後1時 ▽ところ ヒロロ（駅前町）3階イベントスペース ▽内容 ミニトーク「おうちで簡単!! 減塩調理法～浜内千波先生の講話より～」、炊き込みご飯の食べ比べ、みそ玉作り体験、ふるさとのたべものビンゴなど ▽参加料 無料 ※事前の申し込みは不要。詳しくは、問い合わせを。 【食育フェスティバル併催企画「白神そば! 親子でそば打ち体験」】 ▽とき 11月19日（日）の午前10時～、午後0時半～ ※各1時間程度。打ったそばは持ち帰ってもらいます。 ▽ところ ヒロロ3階多世代交流室2 ▽内容 西目屋村産のそば粉を使ったそば打ち体験 ▽対象 小・中学生とその保護者＝各回先着4組（1組3人まで） ▽参加料 1人500円 ▽持ち物 エプロン、三角きん ▽申し込み開始 11月6日から ※事前の申し込みが必要。 📍ヒロロスクエア賑わい創出委員会事務局（☎ 35・0154、午前8時半～午後9時）	▽とき 11月21日（火） 午前9時40分～午後1時 ▽ところ 身体障害者福祉センター（八幡町1丁目）体育館 ▽テーマ 「ふれあいの中から生まれる小さな理解ーあなたのその一歩から新しい世界がひろがるー」 ▽内容 基調映像、記念講演、意見交換・相談会 ▽参加料 無料（昼食を用意します） 📍11月10日までに、電話かファクス（住所・氏名を記入）で、身体障害者福祉センター（☎ 36・4521〈午後9前～午後4時、月曜日は除く〉、📠 32・1144）へ。  郷土文学館の催し  【陸羯南 漢詩書軸 全国初公開】 弘前出身のジャーナリスト・陸羯南が、パリでナポレオン廟を訪れた時に、詠んだ漢詩を展示します。 ▽とき 11月30日までの午前9時～午後5時（最終入館は午後4時半まで） 【北の文脈文学講座】 ▽とき 11月18日（土） 午後2時～3時 ▽ところ 郷土文学館（下白銀町） ▽講師 櫛引洋一さん（企画研究専門官） ▽テーマ 〈北奥羽風土記〉弘前と横手 ▽受講料 無料（観覧料は必要）

# りんごトラック市

近郊の農家がトラックに旬のりんごや農産物などを積んで集結し、直売を行います。購入者には、景品が当たる抽選券を差し上げます。

▽とき 11月19日（日）  
午前9時～午後3時

▽ところ りんご公園（清水富田字寺沢）第1駐車場

📍りんご公園（齋藤さん、☎ 36・7439）



※事前の申し込みは不要。青森県民カレッジ単位認定講座。 ～共通事項～ ▽ところ 郷土文学館（下白銀町） ▽観覧料 高校生以上＝100円／小・中学生＝50円 ※65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、市内外の障がい者、ひろさき多子家族応援パスポート持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの掲示を。 📍郷土文学館（☎ 37・5505）	第4回弘前城 Q&R 参加者・ボランティアスタッフ募集  ▽とき 小学生の部＝12月2日（土）の午後0時半～、一般の部＝12月3日（日）の午後0時半～ ※いずれも受け付けは正午～。 ▽ところ 弘前公園（上白銀町） ▽内容 チームでクイズやミッションをこなしながら、鬼から逃げるオリエンテーリング形式の競技です。 ▽対象 小学生＝小学校1～6年生、一般＝18歳以上 ▽参加料（チーム） 小学生の部＝1,500円、一般の部＝3,000円（当日徴収） ▽申し込み方法 11月15日までに、ホームページから申し込みを。 ▽その他 当日のボランティアスタッフも募集しています。詳しくは、ホームページやフェイスブック（ <a href="https://www.facebook.com/hqandr">https://www.facebook.com/hqandr</a> ）をご覧ください。 📍弘前城 Q & R 実行委員会（渡邊さん、☎ 携帯 090・6784・7319、📠 <a href="http://www.hirosaki-qandr.com">http://www.hirosaki-qandr.com</a> ） ※平成29年度市民参加型まちづくり1％システムの採択事業。
---	---

弘前市青年交流会
【新たな出会いと発見～ Winter Party 2017～】 夜景と料理を楽しみながら、すてきなひとときを過ごしませんか。 ▽とき 12月10日（日） 午後6時半～9時 ▽ところ 弘前パークホテル（土手町）13階「ステラ」 ▽内容 夜景を見ながら料理を楽しむ交流パーティー

▽対象 おおむね25歳～50歳の独身男女（男性は市内在住の農業青年）＝男女各20人 ▽参加料 男性＝4,500円、女性＝2,500円 ▽その他 男性はスーツまたはジャケット着用。参加女性には、りんごをプレゼントします。 📍12月1日までに、弘前市青年交流会実行委員会事務局（農業委員会事務局内、☎ 40・7104、📧 <a href="mailto:nougyou@city.hirosaki.lg.jp">nougyou@city.hirosaki.lg.jp</a> ）へ。
--



## 教室・講座

文化グループからのお知らせ
◎古典を読む会一般講習会 ▽とき 11月12日（日） 午後1時半～2時半 ▽ところ 弘前文化センター（下白銀町）3階視聴覚室 ▽内容 「枕草子」の解説と一斉音読 ▽講師 畠山篤さん（弘前学院大学教授） ▽定員 20人（先着順） ▽受講料 無料 ▽申し込み方法 11月9日までに、電話かファクスまたはEメールで、申し込みを。 ◎書道愛好会会員募集 ▽活動日 第2・4水曜日の午前10時～11時50分 ▽ところ 弘前文化センター3階工作実習室など ▽内容 漢字・かなの基礎的な練習や、年1回の作品展（好きな言葉や漢詩などを自由に表現） ▽講師 肥後黄娥さん ▽募集人員 若干名 ▽会費 月額 3,800円（テキスト代含む）

▽申し込み方法 電話で、中央公民館へ申し込みを。 ～共通事項～ 📍中央公民館（☎ 33・6561、📠 33・4490、📧 <a href="mailto:chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp">chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp</a> 、火曜日は休み）
--

ふれあい介護者教室 「高齢者の運転について」
▽とき 11月14日（火） 午後1時半～3時 ▽ところ パインハウス岩木（賀田2丁目）2階会議室ほか ▽講師 弘前警察署交通安全課職員 ▽定員 40人程度 ▽参加料 無料 📍11月13日までに、松山荘在宅介護支援センター（☎ 82・3330）へ。

ベテランズセミナー
【弘前の伝統工芸の今～津軽塗・こぎん・ブナコ～】 ▽とき 11月16日（木） 午前10時～11時半 ▽ところ 弘前文化センター（下白銀町）3階視聴覚室 ▽内容 弘前の伝統工芸を取り巻く現況と将来の展望についての解説 ▽講師 石川善朗さん（弘前大学教育学部教授） ▽対象 おおむね60歳以上の市民＝30人程度（先着順） ▽受講料 無料 📍11月13日までに、電話かファクスまたはEメール（住所・氏名・電話番号を記入）で、中央公民館（☎ 33・6561、📠 33・4490、📧 <a href="mailto:chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp">chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp</a> 、火曜日は休み）へ。


東北女子大学公開講座
◎食と健康のよもやま話 ▽とき 11月18日（土） 午前9時～11時 ▽内容 食べ物が持つ力や、食の改善で健康寿命を延ばす方法の紹介 ▽申し込み方法 ホームページから申し込みを。 ◎「本と心を読む楽しさ～星の王子さま27の秘密～」 ▽とき 11月25日（土） 午前10時半～正午 ▽対象 中学生以上 ※事前の申し込みは不要。 ～共通事項～ ▽ところ 東北女子大学（清原1丁目） ▽受講料 無料 📍東北女子大学（☎ 33・2289、📠 <a href="http://www.tojo.ac.jp">http://www.tojo.ac.jp</a> ）

市民ボランティアによる パソコン講座
【年賀状作成講座】 ▽とき 11月21日・28日の午前10時～午後3時 ※2日間で1セットの講座です。 ▽ところ 総合学習センター（末広4丁目） ▽内容 ワード2010などを活用した年賀状の作成 ▽対象 文字入力およびキーボード・マウス操作ができる市民＝30人（先着順） ▽参加料 無料 ▽持ち物 筆記用具、USBメモリ、昼食 📍11月5日から、学習情報館（総合学習センター内、☎ 26・4800〈午前8時半～午後5時〉）へ。

たか丸くんの

# ごみ減量速報

生ごみ3キリ運動やってるかな？食材の「使いキリ」、料理の「食べキリ」、生ごみの「水キリ」、どれも簡単だからできることから始めてみよう！



## 弘前市の燃やせるごみの総排出量

今年 8月のごみ排出量		6,330t
1人1日当たりのごみ排出量（4月～8月の累計から算出）	今年	1,060g
	昨年	1,054g
	差	+6g

（家庭系・事業系を合計した数値。資源化物などは除く。）

■問い合わせ先 環境管理課（町田字筒井、☎ 35・1130）

## 44t 減!!

（昨年同月比）